



SUMMER INTERNSHIP 2020

素案1



社会がつながる。自分とつながる。

tsunagaru就活

maximise
就人と就職の可能性の最大化 -Maximise your potential-

1.大学・学生について



社会がつながる。自分とつながる。

tsunagaru就活

大学就職担当者様の声



「インターン前」、夏講座への参加数は 昨対大幅アップ[®] (150%~200%up)

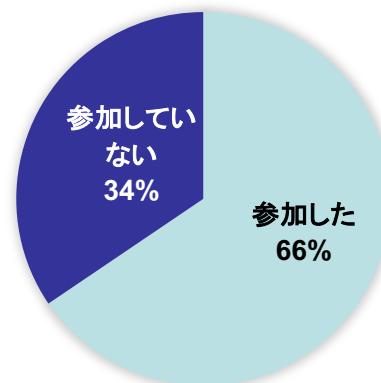
(課題)

- ・SUMMERインターンの前に社会を知り視野を広げる必要が出てきた。
→「知っている会社しか行かない」「どこにいけばいいかわからない」という課題が出た。
- ・SUMMERインターンに行った学生は行った気になり、秋冬視野を広げる活動を行わない。
→SUMMER インターンで凝り固まらないように、先に視野を広げたい。

12月までの間にインターンシップに何らか参加した学生が何と半数以上！ ※tsunagaru就活独自調査

問、今までにインターンシップに参加したことはありますか？

学生状況



19卒2月末までの全体調査では70.7%が
インターンシップに1社以上参加という結果。
※詳細なインターンシップtsuna就独自調査結果は後日公開します。



●実施目的

- 1.学生が一番活動する時期に①母集団形成②業界理解育成③マインド形成育成を <優秀母集団形成への取り組み> 行うことで、食品業界への優秀母集団形成を行う。
- 2.19採用と時期が重なる。ワーク開発までの時間が取れない。手間削減。 <効率的にインターンを実施>
- 3.スタートダッシュとして、20卒学生に本イベント以降の自社イベントへ誘引。<参加学生の育成を実施>

●SUMMERインターンテーマ

▼企業が最終形態として出す商品やサービスは市場ニーズやトレンドがあって生まれるというビジネスの流れを学び、企業理解・業界理解促進を行う



メディカル業界のビジネスを理解

メディカル業界 TREND インターン

・人口（日本減+高齢化、海外は増）
・医療費圧縮の必要性
・ニーズの多様化
という社会の潮流の中で、各業界が差別化を図るために戦略を持っている。
そういう背景を受け、学生自身も商品・サービスを検討することで、メディカル業界をビジネスの視点から理解をすることができるようになる。

3.tsuna就 SUMMERインターン企画 素案 (概要について)



社会がつながる。自分とつながる。

tsunagaru就活

●実施概要

※会場：企業様会場をご提供いただく

- ・参加企業：製薬メーカー・医療機器メーカー・CRO・卸・その他メディカル業界企業から4社
- ・費用：1社30万
- ・参加学生人数：100人（選抜あり）
- ・学生持ち物：各社サービス・商品理解事前課題シート PC等 当日ネット検索ができるもの

（グループワーク詳細）約4時間30分

商品・サービス検討テーマ※選択制

TRENDキーワード 「選択と集中」「グローバル戦略」「予防医療」「低侵襲医療」

（1日スケジュール想定）計 4 時間30分程度

プログラム1：パネルトーク① 企業理解編（各社 業界内での役割・価値・強み理解）50分

プログラム2：パネルトーク②各社トレンドへの取り組み理解 50分

プログラム3：グループワーク 20分

プログラム4：チーム別 なんでも質問タイム 1班10分×5班 計50分

※担当グループ5班分を回って質問対応を行っていただきます。

プログラム5：グループワーク 20分

プログラム6：グループ発表

- ・1社担当班内で代表グループ選出 30分
- ・全体発表 20分

4.tsuna就 SUMMERインターン企画 素案 (グループワーク 詳細)



社会がつながる。自分とつながる。

tsunagaru就活

●プログラム詳細●

オープニング (10分)

プログラム1：パネルトーク1 (50分)

- ・自社の業界内での役割・価値・強み・特徴について

プログラム2：パネルトーク2 (業界別トレンドへの取り組みをヒアリング) (50分)

- ・今日の2つのピックアップTRENDに対し取り組んでいること。実績。実際の具体的な取り組みエピソード
- ・具体的な仕事内容の中で行なっていること。



プログラム3：グループワーク (20分)

「自分の担当企業が、選択したTRENDに対し、どんな取り組みができるか考えよう！」

- 1：市場環境・トレンド情報・顧客ニーズをブレストしてみよう
- 2：担当企業ができること・強みを整理
- 3：どの市場・トレンド・ニーズに焦点を当てるか決め、担当企業ができること・強みから「商品・サービス」を考えてみよう。



プログラム4：チーム別なんでも質問タイム 5班回る (10分ずつ 50分)

- ・市場環境・トレンド・顧客ニーズはあってるかFB
- ・自社ができる可能性があるかどうかFB
- ・グループワーク自体の進行方向についてFB

プログラム5：プログラム4の空き時間+グループワーク (20分)

- ・内容詳細：どんな商品・サービス？ いつする？誰が何をする？

プログラム6：グループ発表

- ・業界内発表→一番いい班を選出 (30分)
- ・全体発表（業界1班ずつ） (20分)

まとめ (10分)



●グループワーク ゴールイメージ●

- ①商品・サービスの背景理解（市場環境・トレンド・顧客ニーズ）
- ②企業の強み・特徴・社会に提供する価値の理解
- ③就活体験

●企業フィードバックポイント●

- ①市場環境・トレンド・顧客ニーズを踏まえられているか
- ②企業の強み・特徴・社会に提供する価値を理解しているか
- ③グループワークの進め方について

皆様のFBを元に表彰式を行い、表彰されたグループの内容をTREND冊子に掲載する予定です。

グループワークシートイメージ →

グループワークシート	
●●班	
市場環境・トレンド・顧客ニーズ	
自社ができること	
何をする？	
いつ？	
どこで？	
どんな風に？	

グループワークシート

●●班

市場環境・トレンド・顧客ニーズ

自社ができること

何をする？

いつ？

どこで？

どんな風に？